

=====
** 日本学術会議ニュース・メール ** No.19 ** 2006/06/23 **
=====

「進化の教育に関する IAP (インターアカデミーパネル) 声明」について
の日本学術会議会長コメントの公表 (報告)

日本学術会議が加入している「国際問題に関するインターアカデミーパネル」(IAP) は、「進化の教育に関する IAP 声明」(IAP Statement on the Teaching of Evolution) を 6 月 21 日に公表しました。

これに対する黒川会長のコメントを次のとおり発表しましたので、お知らせします。
なお、同様のものを日本学術会議ホームページ
(<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/comment/060622.html>)に掲載しました。

【本件に関するお問い合わせ先】

日本学術会議事務局 参事官 (国際業務担当) 付
中川 (宏)・桑原・佐藤
TEL: 03-3403-1949, FAX: 03-3403-1755
e-mail : i266@scj.go.jp

=====
日本学術会議会長コメント

平成 18 年 6 月 22 日

日本学術会議が加入している各国の学術会議のネットワークである「国際問題に関するインターアカデミーパネル」(IAP) は、67 の加盟学術会議及び ICSU 執行委員会の承認を経て「進化の教育に関する IAP 声明」(IAP Statement on the Teaching of Evolution) を 6 月 21 日に公表しました。

この声明は、世界の様々な場所における一部の公教育システムで教えられている科学教育課程の中で、地球上の生命の起源と進化についての科学的な証拠、データ及び検証可能な理論が隠ぺいされたり、否定されたり、あるいは科学によって検証可能でない理論と混同されたりしていることを指摘し、政策決定者、教師、そして親に対し、すべての子供達に科学の方法及び科学が発見したものについて教育し、自然に関する科学の理解を促進させるよう強く訴えています。

日本学術会議も、科学的なものの見方について教育と理解を促進させることが重要で

あると考え、この声明を支持することを表明しております。

日本学術会議は、今後とも IAP を始め国連機関や国際学術会議 (ICSU) などの国際学術団体と緊密に連携し、国内外の科学者や学術研究団体と協力しながら、地球的規模の様々な課題の解決に積極的に貢献したいと考えています。

日本学術会議会長 黒川 清

参考：Inter Academy Panel ホームページ

(<http://www.interacademies.net/>)

=====

日本学術会議ニュースメールは、日本学術会議第 20 期会員・連携会員、日本学術会議協力学術研究団体などに配信しています。転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

また、メールアドレスの変更等がありましたら、事務局 (p228@scj.go.jp) まで御一報いただければ幸いです。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34